

# 琵琶湖博物館から守山赤野井への散策

## フォトウォーク33会 3月例会のご案内(地文担当)

いつもは孫たちと一緒に琵琶湖博物館をレイ大の仲間と館内見学、そして、少し地味ではありますが、早春の琵琶湖湖岸の自然を満喫しながら、赤野井地区まで歩き、大改修を終えて昨年7月に一般公開された大庄屋諏訪屋敷(日本遺産認定)と赤野井別院等を見学します。非常にバスの便が少なく、やむを得ず集合時間は早めに設定していますのでご理解願います。

1. 実施日 : 平成31年3月13日(水) [雨天決行]
  - 当日午前7時、湖南地区の気象情報で暴風・大雨警報が出ている場合は中止とします。
  - 不明な場合は各クラス役員・責任者にご連絡ください。
2. 申し込み締め切り : 2月26日(火)
3. 場所・時間 : 草津駅改札口集合9時15分集合(準備体操は琵琶湖博物館出発時に行います、)
4. 参加費 : 300円(庄屋屋敷拝観料) (クラス役員又は責任者に当日集合時にお渡し下さい)  
博物館は県内在住の65歳以上は無料ですので免許証など分るものを持参ください。
5. 歩行距離 : 約5.5キロメートル。平坦で、歩き易い道です。
6. 行程 : 草津駅9:15集合→草津駅西口9:30発→(バス 運賃420円)→琵琶湖博物館前9:54着  
琵琶湖博物館(見学;10:00~11:10)→(準備体操)(徒歩)→道の駅(食事;11:30~12:20)  
→(徒歩)→赤野井町(13:40着)→諏訪大庄屋屋敷・赤野井町五ヶ寺(見学)→  
赤野井別院バス停発(14:56)→(バス 運賃320円)→守山駅着(15:15)
7. 持ち物 : 飲み物、雨具、健康保険証
8. 見どころ :

### 大庄屋諏訪屋敷&赤野井五ヶ寺

中山道を中心に、今日ますます発展を続けている守山市。現在では守山駅周辺が中心となっていますが、かつてこの地域の中心は、中山道と湖岸の赤野井港を結ぶ交通の要衝であった赤野井だったといわれています。この地域に諏訪家は赤野井をはじめとする12の村の庄屋をまとめていて代々農民の指導者でした、諏訪家の庭園には船が入るように設計されていて、当時の物資の往来による繁栄が偲べれます。赤野井は、弘仁年間 矢島寺創建の後、関伽(主に仏に供える浄水など)を奉ったことから関伽の井と呼ぶようになった」という説があり、諏訪家北側の釈迦堂横に関伽井(あかい)池があります。宝暦4年再建の本願寺別院(西)と大谷派本願寺別院(東)が軒を競っているほか、文化5年再建の専念寺、宝暦5年再建の福正寺、享和元年再建の常照寺など浄土真宗5ヶ寺の大型寺院は近在の宗教文化の拠点でした。



諏訪大庄屋屋敷